



## 土岐市男女共同参画懇話会

少し前の話になりますが、7月に平成29年度土岐市男女共同参画懇話会が開催されました。

これは、男女共同参画社会の実現に向けて、市が市民の皆さんと一体となつてさまざまな施策を積極的に推進するために、意見交換を行う会議です。

懇話会では、委員の皆さんと活発な意見交換がされました。

例えば、働き方に関する話題では、「女性が働きやすくなるためには、休暇が取りやすいことが大切である」「今は女性に限らず男性も働き過ぎである」といった意見が出されました。これに対しては、「効率よく仕事をするためのテクニックを身に付けることが重要である」という解決案が示されました。仕事の量を減らしたり、人を増やしたりといったことは、簡単にできるものではありません。ワークライフバランスを実現するためには、個人のスキルアップも必要な要素の一つなのかもしれません。

また、出産休暇に関する話題

では、「運動会の日には、担任教師が妻の出産に立ち会うために休暇を取った」という事例が紹介されました。その時は仕事と出産どちらが大切かと問題になったようです。これに対しては、「他の教師と代われる準備をしておくこと」「そのような状況の時には担任教師の休暇取得に対して寛容である意識を保護者側にも持たせること」が必要であるとといった声が上がりました。

出産といえば家族の一大行事。周りのサポートや気遣いで、快く送り出せる環境を作りたいものです。

幅広い見識をもつ委員同士の密度の濃い話し合いが行われている男女共同参画懇話会。そんな懇話会の委員の皆さんが、来月からこのコラムを交代で執筆することになりました。今後はより身近な視点から、男女共同参画についての考えや思いなどを綴っていきます。お楽しみに！

〈他人事じゃない!? 怖~いトラブル〉

## 消費生活のお話

まちづくり推進課(内線185)

### 年末・年始、話題にしてください 消費生活のこと

早いもので、今年もあと数える程となりました。年末・年始は、普段顔を合わせることの少ない親族の家に出掛ける機会も多いかと思います。ぜひその際には、身内が消費者トラブルに巻き込まれていないか、次のようなポイントを確認してみてください。

(事例)

- ① 見慣れない健康食品が大量にある。
- ② 以前は無かった新しい布団が何枚も押入れにある。
- ③ 内容の分からない大量のダイレクトメールや書類、契約書がある。
- ④ 聞き慣れない名前が頻繁に会話に出てきて、家に来ている様子がある。

特に高齢者の場合、周りの人間が気付いてトラブルが発覚することが多いです。困りごとはないか、家族で話し合う機会にはどうでしょうか。

# いやや 188

日本全国のお近くの消費生活相談窓口を案内します。消費者ホットライン(局番なし)188「いやや!」と覚えてください。

### 消費生活相談窓口

日時 月~金曜日 午前9時~午後4時(予約優先)

場所 まちづくり推進課(文化プラザ隣)

※相談には、できるだけ契約者本人がお越しください。

